

備前市事務事業評価表

事務事業名	コミュニティ推進事業	コード	05-01-02-01
		担当課・係	企画課 企画振興係
事業実施期間	昭和48年度から		
	大項目(基本目標)	住民主体の協働のまちづくり	
総合計画事業(政策)体系	中項目(基本施策)	住民主体で進めるまちづくり	
	小項目(施策)	コミュニティ	
		担当者	青木弘行
		電話	0869-64-1871

事業について	
目的(何のために)	個性豊かで活力ある地域社会を実現するために、地域住民が連携し、地域課題の解決を目指すコミュニティ活動を促進・支援する。
対象(誰・何を対象に)	自主的に地域住民が参画してコミュニティ活動を通じて活力あふれるまちづくりを目指している地域組織を対象としている。
内容	財団法人自治総合センターが認める地域のコミュニティ活動に対して、(財)自治総合センターの補助金をもとに助成を行う。また、広報誌・雑誌等により積極的に活動を続けるコミュニティ団体を紹介するなどの啓発活動も行っている。

事業の結果						
実施項目	17年度 回数など(単位)	18年度 回数など(単位)	回数など(単位)			
コミュニティ協議会等補助金交付件数	7件	5件				
コミュニティ協議会等補助金交付受益数	10,244人	3,189人				
ふれあい岡山購入	200冊	200冊				
地域組織等加入世帯数	15,758世帯	15,833世帯				
事業費(単位:千円)	事業費	財源	事業費	財源	事業費	財源
	直接事業費 15,097	国庫補助金等 14,800	直接事業費 21,951	国庫補助金等 21,800	直接事業費	国庫補助金等
	人件費 3,711	受益者負担	人件費 3,705	受益者負担	人件費	受益者負担
	合計 18,808	市債 一般財源等 4,008	合計 25,656	市債 一般財源等 3,856	合計 0	市債 一般財源等 0

必要人員	0.38人	0.40人	
結果指標	結果指標名	地域組織等加入世帯数	地域組織等加入世帯数
	結果指標量	15,758	15,833
	単位	世帯	世帯
	対前年比	-	100.48%
	活動にかかるコスト	18,808,000円	25,656,000円
	単位当たりコスト	1,194円	1,620円
結果指標	結果指標名		
	結果指標量		
	単位		
	対前年比	-	
	活動にかかるコスト		
	単位当たりコスト		

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	地域コミュニティ活動の活性化と地域住民の連携による地域課題の解決		
成果指標名	地域組織等加入率	式又は説明	加入世帯数の増加が地域のコミュニティ活動を活性化することから、加入率の増加を成果指標にしました。 (加入世帯数/全体世帯数×100)
	17年度	18年度	
成果指標量	97	97	
対前年比	-	100.00%	0.00%
到達目標値	99	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等:)	妥当性評価<A~E> B
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	地域づくりを住民と市が協働で行っていくためにも、市がコミュニティ団体等に支援していくことは必要であり、市の関与・目的は妥当であると考えます。
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> C
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	平成18年度については、(財)自治総合センターの助成事業が主なウエイトを占めています。コストを左右する要因は、担当職員の人件費だけになるので、担当の職によって変動が生じます。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> C	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明	コミュニティ助成事業として、(財)自治総合センターの助成金をもとに4団体に助成を行う。
目標値	結果指標量 4,061	結果指標量 15,828		
	結果指標量 99			

総合評価	コミュニティ組織の充実、各地域の活性化につながるほか、安全・安心のまちづくりも期待できます。また、コスト面に注意しながら住民と行政の協働のまちづくりを進めていく必要があります。	評価区分<A~E> C
------	--	-------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
--------------	---	---

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	宝くじ助成事業の普及活動を行う	毎年度	地区、コミュニティ団体等の活性化が図られる